

## 第18章 福島県文化財センター白河館

### 第1節 白河館の運営状況

#### 1 利用者数

(平成23年3月31日現在)

	入館者数(人)	ホームページ・データベースアクセス件数(件)
4月	2,779	111,827
5月	3,376	37,698
6月	2,582	29,654
7月	2,953	36,304
8月	3,053	28,203
9月	2,845	16,227
10月	2,874	25,451
11月	2,038	29,232
12月	1,791	33,368
1月	1,210	58,161
2月	1,984	45,186
3月	746	23,173
計	28,231	474,484

#### 2 入館者の内訳と傾向

1日平均来館者数	4月：107人	5月：130人
	6月：99人	7月：102人
	8月：102人	9月：109人
	10月：106人	11月：85人
	12月：81人	1月：53人
	2月：83人	3月：75人
地域別利用状況	県内者82% (うち白河市38%)	
	県外者18%	
年齢層別利用状況	入館者全体のうち、児童生徒(高校生以下)が40%、団体入館者が35%を占める。	

#### 3 団体利用者の内訳と傾向

(単位 人) (平成23年3月31日現在)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
幼稚園・保育園	団体数				1	1		1						4
	入館者数				58	23	35		52					168
小学校	団体数	16	12	18	9		11	9	2	1	1	1		80
	入館者数	917	574	769	652		870	646	78	32	30	28		4,596
中学校	団体数	3	1		1	1	6	3	5	1				21
	入館者数	299	56		4	59	121	59	93	20				711
高等学校	団体数			1	1		1	1	1		1	1		7
	入館者数			32	12		9	33	41		3	14		144
養護学校	団体数						2				1			3
	入館者数						47				7			54
大学	団体数				1	1		1	2			1		6
	入館者数				24	4		32	51			75		186
幼小中高PTA (保護者のみ)	団体数				1									1
	入館者数				30									30
幼小中高PTA (保護者と児童生徒)	団体数		1	3	2		1		1			1		9
	入館者数		30	200	55		68		59			41		453

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
研究会	団体数		1				1							2
	入館者数		8				40							48
子ども会	団体数				9	1				1				11
	入館者数				369	18				18				405
公民館等	団体数		5	2	7	5	2	7	6	1	2			37
	入館者数		161	62	206	193	59	202	109	8	49			1,049
福祉施設・ デイケアサービス	団体数			1		1		2	4		2	3		13
	入館者数			18		33		24	50		26	36		187
資料館等	団体数		1		2									3
	入館者数		33		68									101
歴史研究団体	団体数	1	1	1			1		1				1	6
	入館者数	39	30	25			32		31				30	187
県・市町村・ 教委・審議会等	団体数				3	2	1		3			1		10
	入館者数				56	83	27		55			13		234
その他	団体数	2	4	7	1	3	7	12	10	7	3	2	5	63
	入館者数	35	61	159	13	45	156	255	147	143	50	58	329	1,451
計	団体数	22	26	34	38	15	33	36	35	11	10	10	6	276
	入館者数	1,290	953	1,323	1,512	470	1,429	1,303	714	221	165	265	359	10,004
総入館者に占める 団体入館者の割合%		46	28	51	51	15	50	45	35	12	13	13	48	35

#### 4 情報発信事業の利用者

文化財データベースアクセス件数427,934件

(平成23年3月31日現在)

(文化財データベース公開件数327,175件、文化財情報提供システム406件をインターネット上で公開し、白河館のイベント情報等もホームページで紹介している。)

#### 5 資料管理業務

県教育委員会による調査の出土品約46,644箱を、教育・普及・研究への活用が可能な環境に整備して収蔵管理。

写真掲載・転載の申し込み39件、出土品借受の申し込み11件。収蔵庫保管品の館内閲覧20件。

#### 6 研修事業の状況

埋蔵文化財や無形の文化財の調査・保護を担当する自治体・団体職員、学校教育・生涯学習に携わる教職員などを対象とした研修を実施する。

区分	研修対象者	研修内容
基礎研修	教職員・市町村職員等	主に発掘調査技術の向上と整理技術の向上などをめざす
専門研修	教職員・市町村職員等	考古資料を基に、深く細やかな指導を行うための知識や技術の習得と、総合的な歴史価値判断能力の習得などをめざす。
特別研修	教職員・市町村職員等	上記以外の研修(教職員を主な対象とする発掘調査研修、市町村職員等の要望に応じて隨時実施する研修、無形の文化財に関する研修など)

平成22年度研修実施状況	(平成23年3月31日現在)
<期日指定研修>	参加者：合計417名
基礎研修「考古学基礎講座Ⅰ」	5月15日 参加者15名
基礎研修「考古学基礎講座Ⅱ」	6月19日 参加者20名
特別研修「臨時館内研修」棚倉町	
	6月29日～30日 参加者 6名
基礎研修「考古学基礎講座Ⅲ」	7月10日 参加者14名
専門研修「文化財保護指導者研修会」	会津若松市・会津美里町 7月22日～23日 参加者138名
特別研修「職員派遣研修」古殿町	7月29日 参加者16名
専門研修「考古学と関連科学」	7月31日 参加者 8名
基礎研修「教職員発掘調査体験研修」喜多方市	
	8月4日～6日 参加者24名
基礎研修「体験学習支援研修Ⅰ」	8月28日 参加者 6名
基礎研修「調査技術基礎研究」	9月11日 参加者11名
特別研修「博物館学学外実習」	
	9月14日～18日 参加者25名
専門研修「専門考古学講座Ⅰ」	9月25日 参加者30名
基礎研修「考古学基礎講座Ⅳ」	10月2日 参加者12名
基礎研修「体験学習支援研修Ⅱ」	10月16日 参加者 4名
専門研修「土器復元研修」	10月20日 参加者11名
専門研修「専門考古学講座Ⅱ」	11月13日 参加者25名
専門研修「専門考古学講座Ⅲ」	12月11日 参加者16名
特別研修「臨時館内研修」福島市	12月18日 参加者 1名
基礎研修「文献資料と地方史研修」	
	1月15日 参加者10名
基礎研修「無形の文化財基礎研修」	2月5日 参加者25名

## 7 体験学習事業の状況

過去の生活の一部を体験しながら学べるよう、復元品等を用いた体験学習の普及活動を、館内・館外で行う。

活動を行うための施設として、屋内に体験活動室、別棟として体験学習館を設けている。また、野外展示施設では、体験広場を囲むように、縄文時代竪穴住居、前方後円墳、奈良時代竪穴住居、奈良時代高床式倉庫、平安時代製鉄炉、中世館を復元展示しているが、これを利用して古代の生活の体験活動ができるようにしている。

### (1) 常時体験型体験学習

事前に予約を必要としない個人来館者を対象に実施するメニューと、事前予約制で、団体で体験学習を希望する場合を対象とするものを用意している。内容は、火おこし、勾玉づくり、土器づくりなどである。

常時体験型体験活動状況	(平成23年3月31日現在)		
来館者数(人)	体験者数(人)	率(%)	
4月	2,779	2,075	74.7
5月	3,376	3,989	118.2
6月	2,582	1,926	74.6
7月	2,953	3,027	102.5

8月	3,053	2,666	87.3
9月	2,845	2,034	71.5
10月	2,874	1,720	59.8
11月	2,038	1,021	50.1
12月	1,791	1,492	83.3
1月	1,210	427	35.3
2月	1,984	655	33.0
3月	746	106	14.2
計	28,231	21,138	74.9

※ 体験者数は1人で複数メニューを体験した場合も合算した延べ人数である。

### (2) 募集型体験学習

事前に参加者を募集して土器づくり・石器づくり・古代機織りなどの単発プログラムを行う「実技講座」、事前に参加者を募集し、関連性・継続性のあるメニューを年間7回(のべ8日)実施する「まほろん森の塾」などのプログラム。

#### ・まほろん森の塾

##### 第1回「結団式と古代の畑・水田作物植え」

5月22日 参加者 6名

##### 第2回「鹿角アクセサリーづくり」

6月19日 参加者 8名

##### 第3回「古代の技術・遊び体験」

7月12日 参加者11名

##### 第4回「お食事会」

9月18日 参加者 7名

##### 第5回「土偶づくり」

10月16日 参加者 8名

##### 第6回「土偶の野焼き」

11月27日 参加者 8名

##### 第7回「解団式」

12月18日 参加者 7名

#### ・実技講座

##### 「第1回からくり劇場」

5月 5日 参加者59名

##### 「まっ茶茶わんをつくろう①」

5月15・16日 参加者27名

##### 「まっ茶茶わんをつくろう②」

6月13日 参加者13名

##### 「古代の弓つくり」

6月27日 参加者 6名

##### 「カラムシから布をつくろう①」

7月 3日 参加者15名

##### 「カラムシから布をつくろう②」

7月17日 参加者14名

##### 「家族で縄文土器を造ろう①」

7月24日 参加者12名

##### 「古代の染色にちょうせん」

8月 8日 参加者17名

##### 「家族で縄文土器を造ろう②」

8月21日 参加者12名

##### 「カラムシから布をつくろう③」

9月 4日 参加者15名

##### 「第2回からくり劇場」

9月23日 参加者 8名

##### 「古代の鍛冶体験」

10月 9日 参加者 9名

##### 「古代の印章づくり」

10月23日 参加者 7名

##### 「家族で土偶・土面をつくろう①製作」

11月 6日 参加者14名

##### 「家族で土偶・土面をつくろう②野焼き」

11月27日 参加者11名

##### 「第3回からくり劇場」

12月19日 参加者60名

##### 「家族で門松をつくろう」

12月23日 参加者32名

##### 「縄文土器づくり上級編①形づくり」

1月22日 参加者15名

##### 「縄文土器づくり上級編②文様付け」

1月29日 参加者15名

「第4回からくり劇場」 1月30日 参加者96名  
「古銭づくり」 2月20日 参加者24名  
「縄文土器づくり上級編③野焼き」  
3月12日 中止

### (3) まほろんイベント

「GWまほろんまつり」 5月1日～6日 参加者1,591名  
「まほろん夏まつり」 8月 1日 参加者 121名  
「まほろんを描こう」 9月18日～20日 参加者 51名  
「餅つき大会」 12月 5日 参加者 731名  
「第7回双六大会」 1月10日 参加者 27名  
「まほろん冬まつり」 2月20日 参加者 623名  
「第8回毬杖大会」 3月12日 中止

### (4) 「おでかけまほろん」

文化財センター白河館の職員が、土器や体験学習器材を携えて、学校や公民館などの教育機関を訪問し、体験学習の支援をしたり、先生方と連携して授業を進めるプログラム。平成22年度は27ヵ所で実施。参加者数は、延べ920名。

(平成22年度実績：西会津町尾野本小学校、伊達市懸田小学校、郡山市桑野小学校、猪苗代町緑小学校、二本松市原瀬小学校、いわき市上遠野小学校、いわき市川部小学校、いわき市好間第四小学校、いわき市平養護学校、会津若松市門田小学校、西郷村川谷小学校、田村市菅谷小学校、いわき市小白井小・中学校、いわき市川前小・中学校、伊達市月館小学校、田村市船引小学校、郡山市根木屋小学校、会津若松市湊小学校 昭和村昭和小学校、田村市要田小学校、伊達市大石小学校、伊達市泉原小学校、喜多方市高郷小学校、本宮市本宮小学校、須賀川市稻田小学校、塙町塙小学校、いわき市久乃浜台小学校)

### (5) まるごとまほろん

文化財センター白河館に所蔵する発掘資料を、発掘調査をした付近の施設で展示するとともに、火おこし、勾玉づくりなどの体験学習も実施するプログラム。平成22年度は南相馬市で実施予定であったが、震災のため中止となった。

### (6) 講座・講演会

館長の講演会、白河館の学芸員などが講師となる「まほろん文化財講座」を開催した。

・館長講演会 シリーズ『私の世界文化遺産散歩』イタリア編

第1回「ローマと周辺の世界文化遺産」

4月24日 聴講者 42名

第2回「ポンペイと周辺の世界文化遺産」

5月22日 聴講者 59名

第3回「イタリア南部の世界文化遺産」

7月 3日 聴講者 31名

・文化財講演会

「法正尻遺跡縄文文化時代の世界」 磐梯町アルツ磐梯

7月31日 観覧者 63名

「縄文土偶の世界」

10月17日 観覧者 58名

・文化財に関する上映会

第1回「男山八幡神社のお浜下り」

1月29日 観覧者 14名  
第2回「金沢の羽山ごもり・カラムシと麻」  
3月5日 観覧者 7名

## 8 常設展事業

常設展示室では、収蔵遺物や復元品を、「見て、触れて、考え、学ぶ」というプロセスを通じて理解しやすい形で展示している。

常設展示では、次の各展示コーナーにより構成される。「話題の遺跡」、「みんなの研究ひろば」、「しらかわ歴史名場面」「ふくしまの宝物」については年間数回程度の展示替えを行っている。

- めぐみの森(導入部)
- 暮らしのうつりかわり
- 暮らしをさえた道具たち
- 遺跡を掘る
- 話題の遺跡(最新の話題になった遺跡の発掘調査成果等を紹介する)
- みんなの研究ひろば(体験学習などを通して得られた成果や、児童、生徒、一般研究家の研究成果等の発表の場として活用する)
- ふくしまの文化財
- のぞいてみよう福島の遺産
- しらかわ歴史名場面(白河地方の文化財を集め、白河地方の歴史の一こまを展示する)
- クイズふくしま歴史発見

## 9 企画展事業

特別展示室では、指定文化財展・収蔵資料展などの企画展を開催している。

### (1) 企画展

・収蔵資料展「新編陸奥国風土記 卷之八 宇田郡」  
平成22年3月13日～5月16日 観覧者 4,918名  
(平成22年度観覧者)

・ふくしま里帰り展「ふくしまの土偶」  
9月25日～11月28日 観覧者 5,341名

・指定文化財展「ふくしまの重要文化財 関和久官衙遺跡」  
1月15日～2月20日 観覧者 2,404名

### (2) 移動展

・「法正尻遺跡国指定重要文化財」磐梯町慧日寺資料館  
6月19日～8月17日 観覧者 4,620名

・ふくしま里帰り展「ふくしまの土偶」会津若松市県立博物館  
12月 7日～1月31日 観覧者 1,058名

### (3) 復元品製作研究

「まほろん」では、出土した埋蔵文化財を分かりやすく展示するため、出土資料と復元資料とを並列して展示する手法を採用している(「復元資料並列展示」)。これは、「まほろん」独自の展示手法として、館の目玉となっている。このための復元製作研究をしている。

- ・平成22年度 古墳時代馬具（胸繫、面繫）の復元製作  
(いわき市中田横穴出土)

## 10 ボランティア運営事業

### (1) 「まほろんボランティア」の活動状況

- ・施設・展示の案内
- ・縄文・奈良時代の家の火番
- ・体験学習用機材の整備など
- ・ボランティア連絡会（2回開催）

### (2) 登録数

個人ボランティア 43名

